



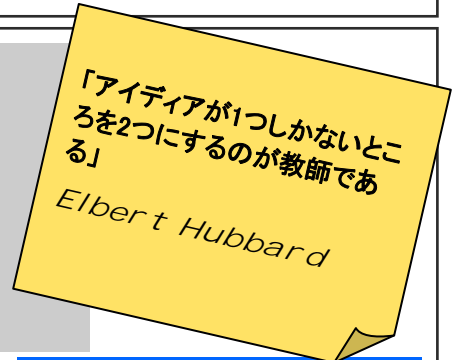
# The Comet

The Newsletter of K. International School Tokyo

Volume 13 | Issue 5 | March 2010

## この号には...

- ▶ハイチ募金活動...p. 2
- ▶模擬国連...p. 3
- ▶野生動物保護チーム...p. 5
- ▶生徒指導型面談会...p. 6
- ▶APEC青年会議...p. 7
- ▶ソフトウェアの学生割引...p. 8
- ▶IB学習者像...p. 9
- ▶スプリングコンテスト...p. 10
- ▶SRC役員選挙...p. 11
- ▶サイバーカルチャー...p. 12
- ▶MYPエキジビション...p. 14
- ▶サマープログラム2010...p. 16



## 学校長より

春休みが迫っていますが、その前にスクールカレンダーの中で最も大切な日の一つである生徒指導型面談会があります。これは生徒が保護者に学んだことや達成したことを伝える機会です。研究により、生徒が達成したことや達成できなかったことを話す準備をするとは、さらに向上しようとするモチベーションにつながるということが分かっています。これは一回限りのイベントではなく、生徒が各ユニット(単元)の終わりに自分の学んだことを振り返るとい学習過程の一部です。生徒が家族と自身の学校生活をお祝いするという機会でもあります。面談会での生徒と保護者の役割についてはこのニュースレターの6ページをご覧ください。

生徒の冬学期が終わると、教員たちは3日間の研修に参加します。研修会は先生の役割の大事な一部で、学校が教員が専門家として引き続き発展・成長し、教材を新たなものにするようにする為の一つの方法です。PYPを教えている教員はIBの研修会リーダーにより行われ、5つの重要な要素の指導、計画、評価に重点を置いた3日間の研修に参加します。MYPとDPの教員は同じくIBの研修会リーダーにより行われ、MYPとDPIに渡る知識の論理(Theory of Knowledge, ディプロマプログラムの要素)に重点を置いた2日間の研修に参加します。春学期の最初の日は生徒は休みで、スタッフが様々な研修のアクティビティーに参加する日です。

2月の末に当校のGrade 10の生徒がパーソナルプロジェクトの発表を行いました。これは生徒が自身の学習と、個人での取り組みを実演する素晴らしい機会でした。このイベントで見ることでできたアイデア、やる気、洗練された展示により、私も学生時代に同じように学べる機会が欲しいと思うようになりました。機会がありましたら、来年のパーソナルプロジェクトの発表会に是非いらしてください。これはMYPの教員と生徒の功績です。また、プライマリーの集会では行動を起こしたり、アクティビティーに参加したり真剣に取り組んだたくさんの生徒に賞状が渡されました。ここでも同じように学習へのやる気が見られました。

ゆっくりとした楽しい春休みを過ごしてください。

**Anne Grahame**  
Head of School

## 今後の予定



- 3月22日:  
生徒指導型面談会
- 3月22日-24日:  
クラブ・ESLはありません
- 3月24日:  
(G12)年度末レポート発行  
冬学期最終日
- 3月25日-27日:  
スタッフ研修日
- 3月25日-4月5日:  
春休み
- 4月5日:  
スタッフ研修日
- 4月6日:  
(L/P/S) 春学期開始日
- 4月10日:  
お花見
- 4月12日:  
クラブ・ESL開始日
- 4月19日:  
スクールフォト(新入生・前回休んだ生徒のみ)
- 4月29日-5月5日  
ターム途中のお休み
- 5月18日:  
フリードレステイ

## ハイチ募金活動

ハイチ地震被災者のための募金活動にご協力下さったKISTコミュニティーの皆さんに感謝申し上げます。

私たちは地球を共有しています。地球は現在生命の存在が確認されている唯一の惑星で、約60億人の人間が住んでいます。他の人たちが困っていたら私たちは何をしましょう？私たちは彼らを助けます。

ハイチにマグニチュード7の地震が起こったと聞き、KISTコミュニティーは一団となりました。ハイチは南北アメリカの中で最も貧しい国の一つであり、私たちの協力を必要としていました。

本当に素晴らしかったのは、学校全体がすぐに団結し、先生方、日本人スタッフの方、保護者の方、すべての学年の生徒が協力し合ったということです。Grade 4バザーでは、笑顔でやる気に満ちたGrade 4の生徒たちが食べ物と小さなアクセサリを売り、楽しいゲームを行い、84,146円の売り上げを得ることができました。また、2月10日(水)(ワールド・スクール・ゲームの資金集め活動と同時)に行われたDancing with the StarsとK. Idolでは、一晩で177,639円売り上げ

ることができました。これらの2つイベントは今学期のハイライトだと思います。夜のイベントは大成功でした。その他にもGrade 3ブース、Grade 6ラッフル、Grade 7の瓶の中に入っているキャンディーの数を当てるゲーム、ホットドッグの販売、小銭集め、保護者によるワインの販売、入場料、音楽の準備やデコレーション、その他の大事な準備や2つのイベントでパフォーマンスをした先生と生徒などの協力があったからこそ成し遂げられた結果です。そして、このとても寒い冬の夜の裏方には、学校の安全警備をしてくれた保護者の方と食べ物の準備をすぐにしてくれた日本人の協力がありました。

このイベントを企画して、実現してくれたすべての皆さんと、観客として見に来て下さった方々に礼を申し上げます。

この夜の売り上げの半分(88,820円)はフリー・ザ・チルドレンにハイチ大地震救済資金として寄付されます。1ド

ルの寄付につきNPOは10ドル分の医療品を買うことができます。売上げの残りの半分はワールド・スクール・ゲームプロジェクトの資金になります。

最後に、Grade 4バザーの売上げ(84,146円)、個人の寄付、募金箱、先生方のワインラッフルの売上げ(11,000円)を合わせたスクールコミュニティー全体としての集めたハイチ大地震被災者救済資金は261,785円でした。

みんなが大小関わらずそれぞれ大切な役割をして、このイベントを実現させました。そしてこれからもこのようなコミュニティーの精神を見せていくことを願っています。私たちは苦しむ人を助けるよう試み、そしてその過程で自分たちをも幸せにすることができました。

Shreya (G11)

優勝したパフォーマーの皆さん  
おめでとうございます！

**Dancing with the Stars:**

1st: Ms Claire & Ms Junko

2nd: Mr Mark & Ms Elly

**K. Idol:**

1st: Mona Lisa & Ishanaz

2nd: Jeanine

Dancing with the Stars / K. Idol



## フリードレスデイ

最初のページの「今後の予定」にありますように、次のフリードレスデイは5月18日(火)です。この日に制服以外の服装で学校に登校したい生徒はカスミソウ基金に200円を寄付して頂くようお願いしています。カスミソウ基金はカンボジアの各地に井戸を提供しています。このフリードレスデイのテーマは水ですので、生徒は青い服を着てくるようにして下さい。KISTの過去のカスミソウ基金の参加者としての活動は以下のウェブサイトでご覧になれます：  
<http://kasumisou.org/international-school.html>



すべてのフリードレスデイは学校全体(ローワー、プライマリー、セカンダリー)にて行われます。このことに関するお知らせは今後ありませんので、カレンダーに印をつけておいてください。

フリードレスデイの服装は学校のイメージを悪くしないようなものでなくてはなりません。また、生徒はスクールハンドブックにある服装規定を守らなくてはなりません。服装規定につきましてはスクールハンドブック(スクールウェブサイトのAdmissions >> Documentation pageからアクセス可)をご覧ください。

**Greg Brunton**  
 Primary School Principal

## 広告

NPO法人 インターナショナル・セカンダリースクール主催  
 2008年米国自閉症協会 最優秀賞 獲得

### ジグurat・モデル トレーニング ワークショップのご案内

#### ジグurat・モデルとは？

アスピー博士とグロスマン博士の2人が長年の研究や実証に基づき、自閉症スペクトラム(アスペルガー含む)に対する療育体系を開発し、それがジグurat・モデルと呼ばれています。出版物としてまとめられた"The Ziggurat Model"は多くの読者に絶賛され、米国自閉症協会の主催する全米文学賞において、2008年最優秀作品に選ばれました。現在、世界中でこのモデルが実践され始め、高い評価を受けています。今回のワークショップは東南アジア圏で初めて行われる開発者2人によるワークショップとなります。

#### どんな人を対象に何が学べるのか？

このワークショップは全ての自閉症スペクトラムに関わる人が対象です。このワークショップには様々な国籍の自閉症に関わる人々が参加し、体験実習を通して下記のことを中心に学びます。

- 実践的、科学的に証明されているストラテジーの理解
- 個々に合った最適なストラテジーの選択
- 総合的療育の根底にある必要性に対する取り組み

#### 講師の紹介

ルース アスピー博士 / グロスマン博士

日程：平成22年4月22日(土) & 25日(日)の2日間

会場：東京国際交流館(ゆりかもめ「船の科学館」より徒歩3分)

9:00am開場

申し込み受付：www.isstokyo.com

## 模擬国連

2010年2月13日にKISTのGrade 9から12の生徒39名はKinnick High Schoolの模擬国連のスポンサーであるMr John Taylor主催の模擬国連に参加するため、Mr Wagner, Mr D. Batesの引率で横須賀海軍基地に行きました。Kinnick High SchoolとSt. Mary's International Schoolもこの模擬国連に参加し、国連の抱える問題の解決を支援するための討論とリサーチスキルに磨きをかけました。生徒は4つの国連理事会に分けられました。総会、安全保障理事会、人権理事会、経済社会理事会に分かれた生徒は、子供兵士の状態からイランと北朝鮮での核軍備の縮小など、様々な問題に取り組みました。すべての生徒は与えられた役に熱心に取り組み、素晴らしい政策方針書を作り上げました。いくつかの決議が起草されました。すべての生徒がこのイベントは勉強になり、楽しかったと言っていました。

模擬国連とは別に、Mr Taylorが参加者のために米軍第七艦隊司令船「USSブルーリッジ」を見学できるよう手配してくださいました。第七艦隊参謀総長であるFred Perryman大佐に船の案内と素晴らしい説明をして頂きました。また、ブルーリッジだけではなく航空母艦「USSジョージ・ワシントン」の写真を取る機会も与えて頂きました。

生徒にとって素晴らしい土曜日になりました。現在、KISTの模擬国連スポンサーであるMr Wagnerは、KISTの生徒のために次の模擬国連を4月に企画しています。

**Michael Wagner**  
 College Guidance Counselor



## オフィスからのお知らせ

### 学費の変更について

2010-2011学年度より学費にいくつかの変更がありますことをここで再度お知らせ致します。

- 入学金(新入生): 300,000円
- 多目的費用(K1からG10): 100,000円
- テクノロジー費用: 30,000円

また、現在のクラスイベント費用(K1からG5)は多目的費用と一緒にあります。

### IDカードについて(K1 - K3)

春学期の初めから、K1、K2、K3に新しく入学される生徒のIDカードの発行は行わないことになりました。この学年の生徒はひとりでIDカードを使てはいけなないため、必要がないと判断しました。生徒はGrade 1に進学した際にIDカードを受け取ります。今まで通り、新しく入学する生徒の保護者のIDカードは発行されます。在校生にはこの変更による影響はございません。

### スクールサポートプログラムについて

今学期末および今学年度末に退校する生徒の保護者は、スクールサポートプログラムの役割(デューティー)を在籍中にすべて終わらせなくてはなりません。まだ役割をすべて終わらせていなく、役割名簿に登録されていない方は、学校の受付まで連絡し、空いている時間があるか確認してください。役割をすべて終わらせることができなかつたご家族には役割1回につき25,000円の請求をさせていただきます。この件についての詳しい情報はスクールハンドブックに記載しています。

### 学校再開発キャンペーンについて

昨年、西館校舎建築費用の資金集め活動を始めました。この活動の一部として、寄付して頂いたご家族の名前を刻んだ記念タイルを販売しています。多目的ホールでこの記念タイルをご覧になったことがある方もいらっしゃると思います。記念タイルを飾るスペースにまだ少し空きがあるので、新たに記念タイルを購入することで、この活動に参加して頂ければと思います。タイルの大きさと価格は以下になります:

- タイル小(95 x 45 mm): 50,000円
- タイル大(197 x 97 mm): 300,000円

記念タイルの購入についての詳しい情報を希望される方は、オフィスにご連絡ください。ご協力ありがとうございます。

### 生徒の退校届について

3月末にKISTを退校する生徒の保護者の皆様、退校届を至急提出して頂くようお願い申し上げます。退校届はスクールウェブサイトのContact >> Forms からダウンロードすることができます。

### 雑費請求廃止について

現在、お様がランチを忘れてしまった、もしくは落としてしまった時に用意するランチ代や、時間にお迎えに来られなかった場合のアフターケア代など、通常の請求以外の費用を雑費袋(Miscellaneous Invoice:黄色いジップ袋)でひと月毎に請求させていただいていますが、該当者数も少ないため、今後これらの代金が発生した際にはスクールから保護者の方に連絡を入れ、当日または次の日にお支払いいただくことに変更させていただきます。

また、授業料やクラブ参加費などの期限を過ぎてのお支払いの場合、今までは同様に雑費袋で延滞料を請求させて頂いておりましたが、今後もしもお支払いが遅れた場合は延滞料(Late Fee)¥2,000を加算した額をお支払いいただきますようよろしくお願いいたします。なお、授業料の支払い期限は、7月15日・12月15日・3月15日です。

また、現時点で期限過ぎの雑費の未払いがある場合は、速やかにお支払いいただきますようお願いいたします。今年度終了間近になってもお支払いいただけない場合には、次回の授業料の請求書に加算させていただきますのでご了承ください。

## バスの中で...



KISTの新しいスタッフとして、Komatsu Yuuichiさんが加わりました。スクールバスドライバーおよびメンテナンスとサポートを担当します。

Komatsuさんは以前から長い間KISTをサポートしてくれていて、家族と一緒にスクールフェスティバルなどのイベントに参加していました。KomatsuさんがKISTのフルタイムスタッフになる決断をしてくれたことをとてもうれしく思っています。

Komatsuさんは以前機械操作者の仕事として、現在墨田区に建設中の東京スカイツリーの高さを測っていました。

Komatsuさんは3月19日に定年退職されるIwabuchi Katsuoさんの代わりとして働きます。Iwabuchiさんは約4年間当校に勤めました。私たちはIwabuchiさんの今までの頑張りに感謝すると共に定年退職後の幸せを祈っています。



## 野生動物保護チーム

KISTの動物保護者(WLP)の活動の一つとして、2009年12月21日に国際的非政府組織である世界自然保護基金(WWF)の方々と日本オフィスで会うことができました。会議の中で私たちはWWFジャパンに私たちが心配に思っていることに関する質問をたくさんしました。

会議の後には、オフィスの中を見せてもらいました。そしてWWFジャパンのメンバーの一人が自然と動物の大切さと私たちが動物と自然から何を得ているのかを教えてくださいました。

私たちはたくさんの情報を学ぶことができました。WWFジャパンの皆さんには親切にして頂き、とても感謝しています。現在起こっているCOP15やその他の環境問題に取り組んでいて、とても忙しいにも関わらず、貴重な時間を使って私たちの質問に丁寧に答えてくれました。



私たち動物保護者(WLP)は、WWFジャパンのサポートができることをうれしく思い、これからWWFジャパンとKISTとの間で様々な素晴らしい活動ができるよう企画しています。

今後の活動の例としては、学校集会で生徒がWWFジャパンにインタビューをする機会を提供する、スクールフェスティバルにて情報を提供するフォーラムを行うなどがあります。また、近いうちに生徒に木を植えたり、ボランティア活動に参加する機会などを設けたいと思います。

私たちは今年WLPに参加して頂ける動物や自然を守る活動に興味のある生徒を募集しています。

KIST動物保護チーム

## Carminaへのお祝いの言葉

The Comet 2010年2月号でスクールコミュニティの皆さんにGrade 12のCarminaが成し遂げた世界レベルの功績を称賛するためのコメントを書くようお願いしました。以下が集まったコメントです。是非ご覧になってください。



### Carminaの両親より:

あなたは称賛すべき生徒で、思いやりのある友達で、本物の達成者です。あなたの成し遂げたことは、他の人を刺激しました。あなたは家族と学校に誇りを持たせてくれました。しかしあなたの成し遂げたことは、あなたが優しく愛情深い娘であることのおまけです。あなたは神にとっても恵まれています。これからもがんばってください。あなたの両親はあなたのことを愛しています。

### George (KIST2008年卒業生) より:

世界を良くするための方法を考える人は数少なく、またその考えを実行する人はほんの少ししかいません。あなたはその貴重な人たちの一人です。私はあなたがあなたの考えを実現できるよう心から祈っています。Global Changemakersと、World Economic Forumに参加した経験からたくさんのことを学び、刺激を受けたことと思います。これらの経験を活かし、現在と将来の地域や社会のコミュニティに良い影響を与えてくれることを願っています。Carmina、おめでとう。そして頑張ってください。

### Faye (G.11)より:

私はあなたを誇りに思います。あなたの成し遂げたことはすごいことです。たくさんのことを学んだと思います。学んだことは常に心に抱いていてください。

### Tomoko (FayeとAbbieのお母さん):

Carminaおめでとう。あなたを尊敬しています。これからもがんばってください。

### Ms Okude (ガイダンスカウンセラー) より:

7月の夏休みが始まったばかりの頃にBritish Council OsakaからGlobal Changemakerへの招待状が届いた時には、こんなことが起きるなんて想像ができませんでした。Mrs Naitoと私は、紙の無駄ができることを少し心配しましたが、2009年11月の時点で16歳以上という年齢条件を満たすすべての生徒にこの手紙のコピーを送ると決めました。しかし無駄にはなりません。Carmina、おめでとう。私たちはあなたを誇りに思います。あなたが現在も行っている"Stitch Tomorrow"のプロジェクトやその他の活動に期待しています。

### Mary Christie (元ECE校長):

YouTubeであなたの素晴らしいプレゼンテーションを見ました。感激しました。

### Anne Grahame (学校長):

私はいろんな人に現代の青年達がどれだけ素晴らしいかを話し、たくさんの例を上げます。Carminaは私たちが持つ現代の若い人たちが作り上げる将来への希望の例の一つです。

## Student-Led Conferences

スクールカレンダーに記載してありますよう、2010年3月22日(月)に生徒指導型面談会を行います。生徒はこの日に保護者の皆様に教室を案内し、今まで習ってきたことを説明します。生徒と保護者のみなさまは決められた時間に学校に来てください。生徒には制服の着用が義務付けられています。この日はスクールランチサービスおよびスクールバスサービスは提供されません。この面談会は家族への報告と学習を振り返る過程の大切な一部であるため、生徒と保護者の参加は必ず参加しなくてはなりません。



当日お子さんとの会話が円滑に行われるよう、面談会でお子さんに聞く質問の例を用意しました。

- Which piece of work are you most proud of and why?

가 가 가 ? ?  
最も自信をもてるワークは何ですか。

- Could you improve your work next time? How?

? ?  
次回はどのような事を頑張りますか。それはどの様に頑張りますか。

- How did you solve the problem?

?  
どの様に問題点を解決しましたか。

- Explain/ tell me about how you did this?

どの様にこれをしましたか。説明してください。

- What helps you learn best in the classroom?

가 ?  
どうしたら最も勉強できると思いますか。

- What do you find difficult/interesting in the classroom?

/ ?  
教室でどのようなことに興味があります/ありませんか。

- What do you do if you don't understand something in class?

가 가 , ?  
教室で分からない事がある時、どうしますか。

- What are the activities what you enjoyed doing most and why?

가 가 ? ?  
教室で楽しいことはなんですか。それは何故ですか。

- What does it mean to be responsible?

' 가 ?  
責任をとるとはということだと思いませんか。

- How do you show it in the classroom?

?  
教室ではどの様に責任感発揮しますか。

- Choose a piece of work that shows you are a communicator?

가 ' ( )'  
あなたがcommunicatorであるということが良く理解できるワークはどれですか。

### 生徒の役割

面談会を進める。

自ら選んだポートフォリオの作品について話をする。

ワークブックを保護者に見せる。

クラスで行ったアクティビティを実際にやって見せ、保護者に説明する。

### 保護者の役割

面談館の時間に遅れないようにする。

ポジティブになり、励ますようにする。

興味を示す。

質問をする。  
反応する。

長所と短所、両方とも認識する。

### 先生の役割

時間の管理をする。

必要がある時は説明する。

## APEC青年会議 2010

2月20日(土)、私はAPEC(アジア太平洋経済協力会議)青年会議に参加するため、新幹線で広島に行きました。

このイベントは、広島市の委員会とアジア太平洋の17カ国からの37人の参加者が数カ月かけて企画した大きなものです。私はオーストラリア代表として参加しました。参加者は環境、教育、異文化間コミュニケーション/理解、貿易・食料と貧困の4つのグループに分けられました。私は教育のグループでした。私たちのグループでは、メンバーの経済国で見られる問題や解決案についての話し合い、全体会議にて全員の前で宣言しました。この全体会議では、自分たちの宣言をし、他のグループの宣言を聞き、改善点や明確にする点の提案を行いました。

私たちの最終宣言は、APECの上級議長の前で正式に行われ、APEC上級会議で発表しました。私やメンバー経済国の青年たちの声や意見が世界の大事な政策の決定者に聞いて頂き、私たちが本当に何かを変えることができると思うことができました。



これは私にとって今までにはない、素晴らしい経験でした。全体会議はステージ上で行われ、議論された内容を観客全員が聞くことができるように考慮されていました。ワークショップ(研修会)も一般へ公開されていて、たくさんの人たちが私たちの発表を見に来てくれました。初めは緊張し、恥ずかしさを感じましたが、会議が進むとともに人前で話すスキルを身につけました。会議の他にも、平和記念資料館を訪れたり、被爆者のKeijiro Matsushimaさんの証言を聞くなどの平和教育が行われました。とても考えさせられる経験でした。人間が恐怖を手段として用いることに嫌気を感じると共にこのようなことが二度と起こらないようにしなくてはならないという強い願望を持ちました。

**「私たちが平和に暮らし繁栄するには、文化と国の間に友情を築かなくてはなりません。」**

JAPECの会議ではとても貴重なことを学びました。人間は他人に対してひどいことができますが、友達にはできません。私たちが平和に暮らし繁栄するには、文化と国の間に友情を築かなくてはなりません。私たちが広島で行ったことは小さな事かも知れませんが、友達を作り互いを理解するために時間を使い努力することは大事な最初のステップだと思います。

Faye (G11)

## IB研修会リーダートレーニング



Grade5の担任のMr Yoshiharaが、5月に行われる研修会のリーダートレーニングに国際バカロレアより選ばれました。アジア太平洋の様々な国の先生たちが応募しましたが、Mr Yoshiharaを含めた20人の先生しか選ばれませんでした。

このトレーニングを受けた後は、アジアの先生のためにMr Yoshiharaが自身でIBのプライマリー・イヤーズ・プログラムの研修会を開くと共にスクールコミュニ

ティーにも専門家としての知識をシェアすることができます。Mr Yoshihara おめでとう！

Greg Brunton

Primary School Principal

## フィリピン自立基金

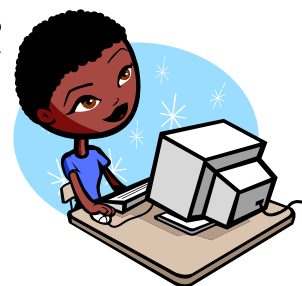
フィリピン自立基金よりKISTが2008年のUN International Dayの売上げの36,702円を寄付したことに対するお礼の手紙がきました。この寄付金はフィリピンのネグロス島に住む二つの家族の生活ローンの支払いに使われました。そのうち一つの家族はローンの支払いを終わらすことができました。素晴らしい結果です。ご協力してくださった皆さん、ありがとうございました。



## ソフトウェアの学生割引

先月号のニュースレターでもお伝えしました通り、来年から学校からご家庭にですべてのお知らせはEメールでのみ配信されます。学校からのお知らせを受け取れるよう、すべてのご家庭にインターネットに接続することができるコンピューターを用意するようお願いしています。

ご家族の皆さんが環境を整える準備をする際には、いくつか選択肢の中から選ばなくてはいけません。ご存知かと思いますが、KISTではPC(ウィンドウズ・ベース)を使っていますので、ご家庭でもお子さんの学校での学習環境に合わせた環境を提供することをお勧めしています。PCの代わりに使えるものが他にもあることは承知していますが、生徒がドキュメントを編集したり、家庭と学校の間でドキュメントを移動させられるよう、学校で使うPCのソフトウェア(特にマイクロソフト・オフィス)に合わせることができるソフトウェアを使用するようにして下さい。



KISTは日本の教育機関として学校法人に認定されているので、すべての生徒とスタッフは一部のソフトウェアを学生価格で購入することができます。ソフトウェアによっては10-50%の割引が適用されます。下記のソフトウェアは学校でよく使われるもので、お子さんの家庭での学習をサポートするために割引が適用されるものです。通常のソフトウェアと割引が適用されたソフトウェアの機能性は変わりません。

ソフトウェアメーカー	ソフトウェア名	学生割引適用価格	希望小売価格	学校で使われているか
マイクロソフト	Office Professional 2007 Academic Office	32,800		Yes
	Office Word 2007 Academic	13,800	26,800	Yes
	Office Excel 2007 Academic	13,800	26,800	Yes
	Office PowerPoint 2007 Academic	13,800	26,800	Yes
	Office Access 2007 Academic	13,800	26,800	Yes
	Office Publisher 2007 Academic	10,800	19,800	Yes
	Office OneNote 2007 Academic	5,800	11,800	Yes
	Office InfoPath 2007 Academic	18,000	24,800	Yes
アドビ	Adobe Photoshop Elements	7,140		Yes

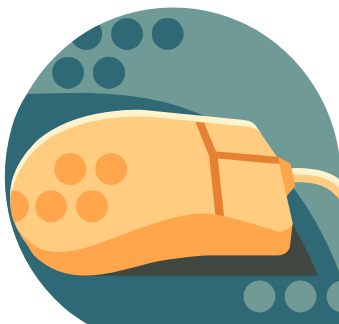
これは完全なリストではありません。インターネット上にもっと詳しい情報がございます。マイクロソフト・オフィスやその他の日本のソフトウェアの購入については、下記のウェブサイトをご覧ください。(日本語のみ)

<http://www.microsoft.com/japan/education/license/ap/application.msp>

アドビ・フォトショップ・エレメントやその他のアドビのソフトウェアについては、下記のウェブサイトをご覧ください。

[http://www.adobe.com/go/check\\_jp](http://www.adobe.com/go/check_jp)

[http://www.adobe.com/go/school\\_jp](http://www.adobe.com/go/school_jp)



上記の価格はマイクロソフトとアドビによる目安ですので、ご了承ください。東京内外にあるお店では違う価格で売られている場合がございます。学生割引をご利用になる際には、学生証を提示してください。また、ソフトウェアを購入される際には、価格に学生割引が適用されているかご確認ください。

**Rob Whittaker**

IT Software/Hardware Coordinator



## IB学習者像—論理を實踐する

以下の記事は以前IB World Magazine (IBワールド・マガジン)に掲載されたMr. Thompsonが書いたものです。学習者像を教師の目線から見て書いているこの記事に読むことに興味がある保護者のためにこちらに掲載させて頂きました。

授業で道徳をどのように教えればよいのでしょうか？教育において道徳はどのように位置づけられるのでしょうか？もしあなたがIBスクールで働いているのなら、二番目の質問には多くの場合‘学習者の理想像’の形で答えられていると思います。もし、道徳を個人、あるいはグループを支配する原則である(1998年大学生向けメリアムウェブスター辞典)と説明するならば、‘学習者の理想像’はPYPの枠組みの中で道徳を教える上での乗降口と例える事が出来ます。しかしながら、一番目の質問は私たちに最大の課題を突き付けています。IBの学習者の理想像は生徒が完全に自覚を持ち、道徳心ある大人になるための指針を示す上での理想像のリストを説明しています。若い学習者と共に働く私たちには、この課題は大きな創造性と献身を求めます。

私たちは皆学習者の理想像の特質を知っています。私たちはそれらを暗記し、復唱出来ます。私たちの何人かは生徒がその特質を示したばかりでなく、私たちの前でそれを示す最も素晴らしい能力を発揮し、その事実を熟考し、私たちがそれを認め、立証出来た素晴らしい瞬間を思い起こすかもしれません。子供がこれらの特質を理解するのを手伝うのは生半可なことではありません。まして子供たちに自身の思考プロセスに注意を払い特質を熟考させるのはたいへんなことです。あなたがPYPプログラムに20年あるいは20日関わっていたとしても、これは注目することであるのが分かります。こんな訳で、これらの目標を理解する最高の機会を子供たちに与えるために、出来る限り早くから子供たちに適切な学習者の理想像を作る必要があります。

私たち全員にとって、条件を受け入れ、それらすべてを實踐に移すのは長期に渡る現場での終わりのない挑戦です。私たちが振り返って見て、全てをマスターしたと思えるような日は来ないでしょうし、私たちの生徒にそれを期待してもいけません。この種のあいまいさは教育手法の一部の美質と、時には優れた実践の理解しにくい本質を特徴づけるものです。そんなわけで、どのようにして私たちプロはそれら全てを理解し、私たちの監督下で子供たちの教えていく上で、役割を担えばよいのでしょうか？若い学習者を教える先生として、私は学習者の理想像の問題は出発点から-最初に私が不可能だと思った地点から、作っていくことの重要性を理解しています。

私が初めにPYPに関わり、その枠組みの中でやっていくことを理解する必要があり、それを受け入れ始めた時、子供たちが現実離れしたこれらの概念を理解することはあり得ないと私には思えました。気質と性格、教える概念、スキル、態度など、私たちが生徒に望むことは何でも、何か素晴らしい、驚くべき理想郷の幻想のように思えました。どのように時間を見つけ、子供たちのためにどのようにそれら全てを適切で、近づきやすいもの(例えばそれがちよつとした方法でも)にすればよいのでしょうか？しかし、授業のパートナーの助けを借りた私と(授

業はECE部門は二人で行っています。)、私と同学年の全チームは難問に取り組み始めた時、私たちはぎこちない言葉のあたりに方法を見つけることでスタートしました。(ぎこちない言葉、少なくとも私は5、6歳児にとってその様に感じました。)勿論、最初は簡単な事から始めました。この年齢ではリスクを負わないとすると、先生の話、あるいは目標言語(あなたの選んだフレーズをここにに入れて下さい)の一端として行うのがごく自然です。そして、私たちは実施しました。これはIBスクールであろうと、なかろうと、どのECEの先生も生徒とする会話です。ごく当たり前のことです。私たちは日常のコースの中で自然にこれらの特質についての会話を組み入れることが出来ました。

しかし、‘信念を持っている。’ということを生徒が本当に深く理解する事が出来るような方法でどうということなのか説明する時になって私たちは行き詰ってしまいました。実際に、ECEの先生が即座にこの特質を生徒に関心を持たせるような絵も歌も言葉もありません。それに加えて、私たちはこの重要な探究を生徒に教え始め、彼らのためにそれを試みに終わらせないように用心していたので、私たちは私たちの努力が生徒に及ぼすかもしれない将来の結果に責任を感じていました。ある哀れなプライマリースクールの先生が生徒たちを学習者の理想像について活発で意義ある会話に引き込もうとしている時、幼い小さな顔が後を見ているのを体験しました。

ですから、私たちはそれを苦しい体験にはしませんでした。この年齢区分の子供たちを教えることについて受け入れようとしたことには何でも忠実であり続けました。いつも面白くしました。いつも彼ら自身の直接体験に見合ったものになりました。まごつかせないようにしました。彼らの興味を持ってないことをだらだら続け退屈させないようにしました。彼らが理解出来ない言葉で表現しないようにしました。私たちはもっと創造的にならねばなりませんでした。私たちは生徒たちの写真を使うことを思いつき、それを学習者の理想像のボードの彼らが実例となる特質の見出しの下に貼り、どのようにしてそうなのか説明しました。私たちはそれから即座にその様な行動が出来たのにすぐ認めてもらえなかった生徒から敵しく非難されました。これはうまくいかもしれないと思いました。

私たちは違う達成手段をあれこれと研究しました。みんながなぜ写真が飾られたかを理解する前に写真を飾ることはいいことなのだろうか？ノートを作り、邪魔されずに生徒が事前に手が打てるように、授業の終わりか一日の特定の時間にみんなで読むのが良いのでは？みんなの写真をいつも掲げておくべきなのか？いろいろな質問や違う意見が出ましたが、ボールは転がり続けました。どのようにスタートさせるかではなく、どのようにうまく実践していくかを考え続けました。タケン(本当の名前ではありません。彼は英語で自分の意見を言うのが苦手な子です。)がアフタースクール

クラブの時間に私の同僚に自分がどんなに信念を持っているかを話してくれたと告げられました。そして話はなぜ私たちが皆現在行き詰っているのかという話に進みました。その時私は学習者の理想像に取り込まれていました。私はいつもその背後にある理論を信じてきました。しかし、私たちが教えている子供が知らず知らず効果的に実践している証拠がここにありました。タケンはどのように行動するかを道徳的に公正さを熟考して決めました。

それ以来、この実践は継続的に発展してきました。また、これからも常に発展していくと思います。私は学習者の理想像に掲げる特質を紹介し、話合うためにコミュニティサークル方式で討議してきました。これらのセッションで、私は子供たちにその週に彼らの友達が見たかどうかに見合った行動を示しているのを見たらかどうか質問しました。私たちはこの時間を意味を調査し、理解を深めるために使いました。多くの場合、現在掲げている特質に従っていない子供たちは彼らが最もなじんでいる特質に戻ってそれを強化することにしました。しかし、彼らは未だにPYPは全体としての重要さがどんなもので、なぜ私たちは学校としてそれを実践しているのかという事に注目しています。それに対してさらに状況が分かるように、私たちはサークルタイムに学習者の理想像を人々が誇りに思うような人になるための地図として説明しています。

他のクラスでは、私たちが取り組んでいる特質のいくつかの理解について生徒がどれくらい馴染んでいるか知るために、私は生徒を‘学習者の理想像署名ギャラリー’に招待しました。私は4つの違ったポスターをテーブルに用意しました。私たちがそれを示し、それぞれが何かを説明しました。それから私は子供たちに好きなものについてどのくらいサインするように話しました。たった一つの条件は、その特質のポスターに名前をサインしたら、その生徒はその特質を示したと思っているかを説明しなければならぬことです。生徒が自分で選んだアクティビティに夢中になっているのを観察する機会を持たせたのはいろいろなレベルで興味深い経験でした。しかし、このことで私はだれが一番その言葉に馴染んでいるのか、どれを生徒が一番共通して習得しているのかが分かり、また生徒と1対1で話す機会にもなり、学習者の理想像に関して彼らの好きな科目が何かを話し合うことが出来たのは何よりの収穫でした。

学習者の理想像の目的への長期的改造として、私はIBスクールで教える全ての人たちが教室の学習者の理想像の使用について再考する事を進めたいと思います。確かに私たちが常に生徒のニーズに向け最善を尽くしています。しかし、生徒が初めから私たちのプログラムの基礎的な構成要素を實踐出来るように理解すればするほど、彼らが私たちの手を離れた後ももっと彼らに役立つでしょう。

Sean Thompson  
ESL Teacher

## スプリングコンテスト

The Japan Timesが日本で初めてのインターナショナルスクールスプリングコンテストを開催します。全国にある28校から55人の生徒が参加します。優勝者の2人は日本代表としてワシントンDCまで行き、5月に行われるスクリップス・ナショナル・スプリングコンテストに参加します。下記は3月13日KISTで行われたスプリングコンテストの出場者を決める予選大会の様子です。来学年は、下の学年にもスプリングコンテストを広め、早めに準備ができるようにしたいと思います。

### Stacey Isomura

ESL and Japanese Teacher

私はGrade 6, 7, 8で行われたスプリングコンテストに2つのクラスの代表として参加しました。私の知らない言葉がたくさんあり、まだ学ぶことがたくさんあるなと思いました。これらの言葉を知っていて次のステージに進んだ人を尊敬するようになりました。スプリングコンテストは2月25日(木)に体育館で行われ、Grade 6から8の代表者4人が参加しました。優勝者の2人はKeerti(G7A)とKaijia(G8A)でした。この2人におめでとうと言いたいです。彼らがワシントンに行って、世界チャンピオンになれることを願っています。私も次の大会に向けて頑張る練習し、今回参加できなかった次回は参加したいと思います。次のステージに進めなかった方も、来年また挑戦してください。来年はもっと大きな大会になると思います。スプリングコンテストを企画してくれたMr HoughとMs Ritcey、ありがとうございました。みんなとても楽しむことができ、来年も楽しみにしています。

Akiko (G6B)

## ティーン・ロッカー

Grade 10の4人の生徒が日本の一番のロックバンドを決める「ティーンズ・ロック」大会に参加しました。Cameron, Eric, Paolo, JustinはX-24というバンドを結成し、自身で作曲した曲3曲のパフォーマンスを投稿しました。この大会には、日本全国で5,000組ほどのティーンエイジャーのバンドが参加しました。X-24は最終選考に残った15組と1組として、5月に茨城県ひたちなか市で行われる決勝戦に参加します。優勝したバンドは毎年行われている「ジャパン・ロック・フェスティバル」で演奏します。

KインターナショナルスクールコミュニティーはCameron, Eric, Paolo, Justinが決勝戦で上手くいくよう応援しています。日本で最高のバンドの1つとして決勝戦進出おめでとうございます。YOU ROCK!!



### Trevor Adams

Secondary Music Teacher

## K3お祝いホール

最近西館に訪れた方は、'Hall of Celebrations' (お祝い事ホール)と書かれたボードを目にしたかと思われます。これはK3の「私たちはどのように自分を表現するか」というユニットの一部です。毎年行われる様々なお祝い事を学んでいます。

K3の保護者の皆さんは私たちが学んでいることとKISTでのお祝い事を見せるために、時間を使い、様々なお祝い事に使う飾りを持ってきてくれました。

K3またはKISTでお祝いしたいお祝い事がある場合はお知らせください。お祝いホールに飾ることができます。



The K3 Team

## 日本語ノート

日本語能力テスト(The Japanese Language Proficiency Test)は日本語を母語としない方のための日本語のテストです。KISTには日本語能力テストを受けたことがある、またはその準備をしている生徒がたくさんいるので、2010年7月から始まる新しいバージョンについてお話したいと思います。新しいテストは4つではなく、5つの級に分けられています。以前の2級と3級のテストの間に新しい級が設けられました。他の級は以前と変わりませんが、1級では現在よりも高度な能力が求められます。



受験者がより自分のレベルにあったテストを選ぶことができるので、新しい級を導入したことは素晴らしいことだと思います。特に素晴らしいのは、学習者がその言語を使ってどのようなことができるかということに以前より焦点を当てたことです。その人が学問的にどんなことができるか、一定の日本語レベルでどのようなことができるかということが分かります。

新しいテストについてはこちらをご覧ください:

<http://www.jlpt.jp/>

練習よう音声付きのテストのサンプルもごさいますので、興味のある方は432の部屋までお越しください。

### Stacey Isomura

ESL and Japanese Teacher



## SRC役員選挙結果

今月の初めに、セカンダリースクールでSRCの役員を選ぶための選挙を行いました。6人の生徒が4つの役員の席を争いました。立候補をしたArgi (G11), Matthew (G11), Na Yeong (G10), Pyay Phyo (G11), Ryouyuke (G10), Shreya (G11)の選挙運動は素晴らしいものでした。選挙は激戦でした。無効票もセカンダリー全体で2票しかありませんでした。協力してくれた方、そしてこの民主的なプロセスに参加してくれた皆さんにお礼を言いたいと思います。

そして立候補者のインタビューを企画してくれた現在のSRCの役員の方皆さん、ありがとうございます。彼らはSRCとSRCの学校での役割を再度活気づける為に一生懸命頑張ってきました。この選挙が彼らの成功を示すものの一つだとすると、生徒がこの選挙に注いだエネルギーとやる気、セカンダリースタッフと生徒の間に生まれた雰囲気に対して彼らは誇りに思うべきです。

2010-2011学年度のSRC役員をご紹介します。



**委員長**  
Shreya (G11)



**副委員長**  
Ryouyuke (G10)



**秘書**  
Matthew (G11)



**会計**  
Pyay Phyo (G11)

新しい役員の方皆さん、おめでとうございます。来年の活動に期待しています。

**Anne Grahame**  
Secondary School Principal

## Counselor's Corner



私は生徒生活指導相談員のSharon Gibbonsです。私はインターナショナルスクールカウンセリングの修士号を取得しています。インターナショナルスクールの生徒は他の同年代の子供とは違う特定の問題に直面し対処します。

インターナショナルスクールの生徒は両親の母国とは違う国に住んでいるとアイデンティティーの問題に直面します。「あなたはどこから来ましたか?」という質問に答えるのが難しくなります。インターナショナルファミリーは人々が母国で受けられるようなサポートシステムが足りず、様々なことが困難になりストレスになってしまいます。

インターナショナルスクールの生徒は定期的に友達、家、ペット、習慣、言語へのアクセスを失うことなどに直面し対処します。彼らは傷つき、彼らの生活のバランスの崩れを感じます。

生徒が(物事や自分自身を)コントロールしているという感覚を保つ方法を見つけられないと、ストレスが溜まってしまいます。そして様々な影響を及ぼします。

生徒が勉強に最大限の力を発揮するために、私の役割は生徒の情緒的・社会的健康を保てるようサポートすることです。生徒は話せる人がいると知ること、安堵感を得ることが出来ます。

私にお子さんと話をして欲しいという方や私と直接お話しをする必要のある方は  
[s\\_gibbons@kist.ed.jp](mailto:s_gibbons@kist.ed.jp)までご連絡ください。

**Sharon Gibbons**  
Student Welfare Counselor





## サイバーカルチャー

今学期に渡り、サイバーカルチャーと呼ばれる領域で起こるいくつかの問題を取り上げました。問題は学校での携帯電話の使用からインターネット上でのいじめまで、様々なものがありました。このことから、ASIVがGrade 3から12の生徒に行ったアンケートの結果を再度確認し、学校、家庭、個人が持つテクノロジーの使い方に関する責任を改めてお知らせするにはちょうど良いタイミングだと思いました。



### 携帯電話

アンケートに参加した89%の生徒は学校に携帯電話を持って来る時がある、そのうち75%は常に持っていると答えました。この中で71%は授業中に時々又は常に電源をオン又はサイレントにしていると答えました。Grade 9から11では、30%以上の生徒がメールをチェックしたことがあり、Grade 10と11では30%の生徒はメールを送ったことがあるとのことでした。

学校	家庭	生徒
先生は生徒が携帯電話を使用していないか監視し、使用していた場合は没収する。	保護者は家庭で携帯電話を使う責任を再度伝える。	学校にいるときは携帯電話の電源を切る。

### インターネット上での悪い経験

インターネット上での悪い経験には以下のものが含まれます：インターネット上で噂を流す、不快または脅迫的なメール・メッセージを送る、人が不快になるような写真を送る、自分・他人のプロフィールに残酷または不快なコメントを投稿するなど。去年行われたアンケートでは、例としてあげられた9つのインターネット上で嫌な経験のうちの1つでも経験したことがあると答えたのは全体の16.9%と少なかったものの、Grade 5と6では20%、Grade 8では43.6%、Grade 9では31.8%と高い割合の生徒がインターネット上で嫌な経験をしたことがあるということが分かりました。この数についてはとても心配しており、私たちは生徒にコンピュータの世界も現実の世界同様安全な場所にしないでほしいと引き続き教えていきたいと思えます。

学校	家庭	生徒
適切なコミュニケーションや配布の形態について教える。 年齢に合わせた使用方法に関する明確なガイドラインを設ける。 大人のコミュニティでもインターネット上のいじめや他の問題があるという認識を深める。	子供がインターネット上で何をやっているか知る一年齢に適切なインターネットサイトにアクセスしているか監視する。 常に話を聞ける状態を保つ。	何か悪い経験をしたら誰かに話す。 テクノロジーを通して悪い経験をしている人を知っていたら、それを誰かに話す。 保護者や学校が設けたガイドラインに従う。

このデジタル時代では、嫌な経験をする生徒の数が増えています。私たちは私たちに何が出来るかを認識しなくてはなりません。去年のアンケートの結果をご覧になりたい方は、学校にご連絡ください。

**Anne Grahame**  
Head of School

## カリキュラム会議について

言語ポリシーの見直しとカリキュラムアドバイsteamに関する会議を春学期の下記の日程に行います。皆さんにお会いできること、また皆さんの意見を聞くのを楽しみにしています。

**Week 4:** 第二回言語ポリシー見直し会議:

4月26日(月)(5:00 pm - 6:00 pm)

**Week 6:** カリキュラムアドバイsteam会議:

5月10日(月)(5:00 pm - 6:00 pm)

**Week 9:** 第三回言語ポリシー見直し会議:

5月31日(月)(5:00 pm - 6:00 pm)

学校のコミュニティの保護者の皆さんがご覧になることができる会議の議題の詳細が記載されているwiki(オンラインのページ)があります。wikiに参加してこれらの2つのグループに関する情報をご覧になりたい方はd\_rentoule@kist.ed.jpまでご連絡ください。この会議は非公式のものなので、希望されるすべての保護者が参加できます。他の保護者と知り合い、学校のカリキュラムに貴重な意見やアイデアを提供できる素晴らしい機会です。

**Damian Rentoule**  
Deputy Head of School/Curriculum Director

## ライブラリーニュース

2009年9月からのKISTライブラリアン吉本智子(よしもとさとこ)です。現在ライブラリでは私以外に2名のライブラリアシスタント(Yoshie & Amanda)が勤務しています。2009年のKISTライブラリはウエストビルディングのジュニアライブラリオープンを筆頭に様々な変化がありました。メインライブラリにはコンピュータールームが併設され、またプライマリーの授業をジュニアライブラリと分割したことでセカンダリー生徒の授業利用が増えました。開室時間は朝8時15分から午後4時30分までとなり授業で利用されていなければ、いつでも誰でも利用できます。しかしその反面、ライブラリでは多くの資料の劣化、2つのライブラリのために作業の増加といった大きな問題にも面しています。どうかライブラリにいらっしゃるご協力をお願いします。



### ボランティア募集

ライブラリでは資料排架(棚に戻す)、資料装備(カバーかけ)といったボランティアを募集しております。また6月第3週に予定している蔵書点検など不定期にライブラリにご協力をお願いすることもあります。その際に連絡できるライブラリボランティアスタッフリストにご登録をお願いします。氏名・連絡先(Tel/ E-mail)を s\_yoshimoto@kist.ed.jp までお願いします。

### 資料寄付について

たくさんのお本をご寄付いただきありがとうございます。日々ライブラリアンが登録・装備をしておりますが写真のようになかなか山を崩せておりません。ライブラリでは「ライブラリに必要な」「やぶれ・汚れのない」資料のご寄付をお願いしております。資料希望リストがございますのでご覧ください。ご寄付いただける際には先にリストを見せていただければ選ばさせていただきます。本が重なってしまった場合など寄付していただいたものをスクールフェスティバルなどに提供することもあります。



### Book Clubについて

いつもBookClubにご協力いただきありがとうございます。2009年後半は為替の急激な変動のためお金の取り扱いが難しく開催できませんでした。現在Red House(U.K.) / Scholastic (Asia)に保護者それぞれのクレジットカードを使用し、Webから申し込むことができないか問い合わせしております。(それぞれの国内ではすでに可能)いましばらくお待ちください。カタログはライブラリで配布しておりますので興味がある方はライブラリまでお問い合わせください。

### 映像資料貸出について

学校で保有している映像資料は著作権上の理由で残念ながら学外への貸出には制限があります、ご了承ください。

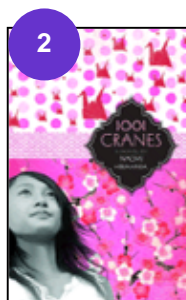
### メインライブラリの3月

昨年12月から続けてきた Sakura Medal Programmeもとうとう最後の月、貸出強化月間です。

### 予約一番人気:

Sakura Medal Programme  
この2年間に発行された中から日本のインターナショナルスクールライブラリアンがリストを作成し、各校の投票結果を集計しにMost Favourite Bookを決定します。

<http://sakuramedal.wordpress.com/>



#### Madame Pamplemousse and Her Incredible Edibles

Tells the story of a girl who realizes that she loves to cook and make her customers happy. (G7)

#### 1001 Cranes

Angie finds out that family is more important than friends who betrayed her. (G7)

2月にライブラリモニター(生徒版ライブラリアシスタント)を募集しました、G4からG7までの生徒に朝、ランチタイム、放課後2名ずつ活動してもらいます。



### ジュニアライブラリの3月

春を間近に桜などに関する本やかみしばいをみんなで読んでいます。図書館内も春らしくK3の生徒さんたちで模様替えしました。生徒より大きい桜の木ができあがりました。

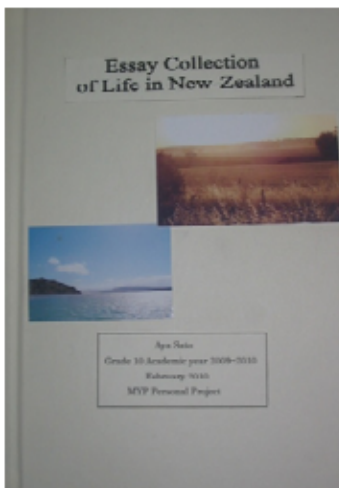
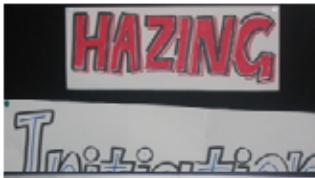
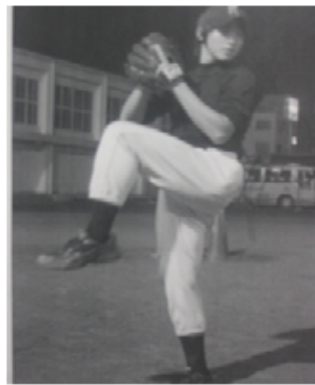
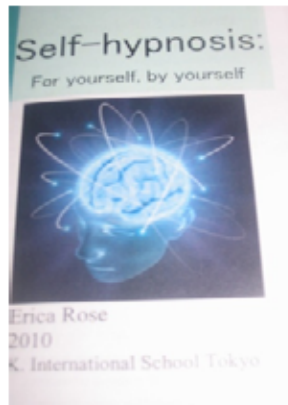
図書室では保護者の皆様への貸出も行っています、ぜひお時間があるときにお立ち寄りください。2010年もどうぞよろしくお願いたします。

Satoko Yoshimoto  
Librarian



## MYPパーソナルプロジェクト・エキジビション

MYPの最終アクティビティーである、MYPパーソナルプロジェクト・エキジビションが2010年2月26日(金)に行われました。Grade 10の生徒の努力を称えたいと思います。また、エキジビションに来て頂いた保護者の皆様に感謝いたします。





## バスケットボールレポート



### 14歳以下 男子と女子

冬学期には男子女子共々、記憶に残るようなバスケットボールの試合がたくさんありました。

今シーズンは1月の初めに日本の公立中学校で行われた江東区ジュニアトーナメントから始まりました。これは勝ち抜き戦であったため、次のラウンドに進出するには必ず勝たなくてはなりませんでした。残念ながら、男子、女子チームとも対戦チームに負けてしまいました。

2月の初めにはISTAAシーズンが始まり、カナディアン・インターナショナルスクール(CIS)との試合が相手のホームコートで行われました。男子チームは20点差をつけて圧勝。女子チームはドキドキするような試合で2点差で勝ちました。男子チームはその後も東京YMCAインターナショナルスクール(YMCA)と東京インターナショナルスクール(TIS)に2回ずつ、CISにも再度勝ち、ブリティッシュ・スクール・イン東京(BST)との試合に圧勝しました。男子チームはすべての試合でたくさん点を取ったSho, Tyson, Adam, Salamを先頭に、Eric, Sashank, Irene, Abhinav, Ashutoshがセンターでバックアップし、Roshana とJeetがディフェンスとして上手にリバウンドを取りました。

男子チームは今のところISTAAで全勝しており、来週の月曜に行われるCISとの試合に勝つことを祈っています。男子チームのみんな、がんばってください。

女子チームも今シーズンは今まででいちばん良い結果を出しています。江東区トーナメント以来CISとの試合1試合にしか負けていません。YMCAとTISには2度圧勝しました。すべての生徒はいいプレーをしていて、今シーズンには成長が見られました。Gina, Miku, Michiru, Ninaが点を決め、Naishi, Erica, Remi, Karenがセンターでディフェンスからボールを上手に奪い、Ria, Cindy, Ninoがコートの後ろ半分で貴重な活躍をしていました。

女子チームも優勝候補として来週の月曜にISTAAの決勝トーナメントに進みます。女子チームのみなさん、がんばってください。

放課後と週末にたくさんの時間を使って女子チームを指導してくれたMs Ritceyにとっても感謝しています。ありがとうございました。また、指導を手伝ってくれたMs Gibbonsにもお礼を言いたいと思います。



### 14歳以下 結果

#### 男子

##### 江東区トーナメント

38 - 66 (負け)

##### 対 CIS

38 - 18 (勝ち)

##### 対 YMCA

48 - 2 (勝ち)

##### 対 Tokyo IS

69 - 24 (勝ち)

##### 対 Tokyo YMCA IS

51 - 8 (勝ち)

##### 対 Canadian IS

50 - 36 (勝ち)

##### 対 Tokyo IS

55 - 5 (勝ち)

##### 対 The British School in Tokyo

41 - 17 (勝ち)

#### 女子

##### 江東区トーナメント

28 - 52 (負け)

##### 対 CIS

24 - 22 (勝ち)

##### 対 YMCA

45 - 6 (勝ち)

##### 対 Tokyo IS

33 - 22 (勝ち)

##### 対 Tokyo YMCA IS

16 - 8 (勝ち)

##### 対 Canadian IS

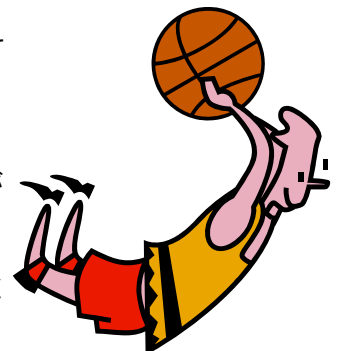
36 - 44 (負け)

##### 対 Tokyo IS

44 - 4 (勝ち)

### プライマリーバスケットボールトーナメント

3月6日(土)に、私とMr Ralph, Mrs Komatsuは何人かの保護者の皆さんと一緒にプライマリー男子チームとプライマリー女子チームを連れてブリティッシュスクール・イン東京(BST)に行きました。私たちは東京YMCAインターナショナルスクールとBSTとの総当たり戦に参加しました。各チームと2回ずつ試合を行いました。女子チームは全員素晴らしいチームワークとスキルを見せ、BSTのチームに2回勝利しました。女子の部門で優勝したYMCAには残念ながら負けてしまいました。男子チームは自分たちより年上で背の高い生徒たちと、各試合一生懸命戦いました。残念ながら勝つことはできませんでしたが、男子チームは毎試合ごとに大きく成長しました。彼らは自分たちを誇りに思うべきです。



参加して下さった保護者の皆様、ありがとうございます。また、審判をしてくれたMr Ralphにも感謝しています。私たちは来年のトーナメントをとっても楽しみにしています。

Will Spring  
Sports Coordinator

## サマープログラム2010 at KIST



密度の濃い授業を通してスキルを向上させたい生徒のために、KISTにてサマープログラムを開講することになりました。下の学年は、英語、算数、その他の科目のスキル、上の学年はプログラムによって英語および/または数学のスキル向上を目指します。KIST在校生や8月から入学する新入生、東京内外の他のインターナショナルスクール、日本の学校、民族学校など他校の生徒も参加できます。スクールランチとスクールバスサービスの提供もあります。プログラムの簡単な説明は以下になります：

### K2 - Grade 1

#### サマーホリディプログラム&アフタースクールケア

新K2(4歳児)から新2年生対象

- セッション1: 6月28日(月)ー7月9日(金) 2週間
- セッション2: 7月12日(月)ー7月23日(金) 2週間
- サマーホリディプログラム: 9時30分ー15時
- アフターケア: 15時ー18時
- 内容: 本プログラムでは、さまざまなアクティビティを通して英語のスキルを伸ばし、算数やサイエンスに興味を持たせるよう、楽しく学んでいきます。

### Grades 2 - 6

#### サマースタディープログラム

新2年生から新6年生対象

- セッション1: 6月28日(月)ー7月9日(金) 2週間
- セッション2: 7月12日(月)ー7月23日(金) 2週間
- サマースタディープログラム: 8時30分ー15時
- アフターケア: 15時ー18時
- 内容: 午前中は英語と算数のスキルを向上させる授業を行います。昼食後、社会、科学実験、フードテクノロジーなどの授業を行います。

### Grades 7 - 8

#### 夏期集中プログラム(英語・数学)

新7年生と新8年生対象

- 6月28日(月)ー7月9日(金) 2週間
- 時間: 9時ー15時
- 内容: 夏季集中プログラムでは、英語と数学のスキルを向上させる授業を行います。英語の授業では、論理的にエッセイを書くことを重点的に学びます。また、このプログラムより習得したスキルは他の教科のアサイメントやレポートにも役立ちます。数学の授業では、生徒が計算や公式の使い方等の基礎を習得できるようサポートします。



### Grades 9 - 10

#### 夏期集中英語プログラム

新9年生と新10年生対象

- 6月28日(月)ー7月9日(金) 2週間
- 時間: 9時ー15時
- 内容: 夏季集中プログラムでは、論理的にエッセイを書くことを重点的に学びます。また、このプログラムより習得したスキルは他の教科のアサイメントやレポートにも役立ちます。

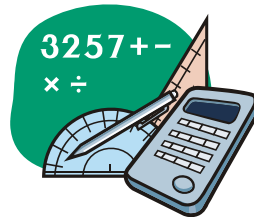


### Grades 9 - 10

#### 夏期集中数学プログラム

新9年生と新10年生対象

- 8月2日(月)ー8月20日(金) 3週間
- 時間: 10時ー15時
- 内容: 夏季集中プログラムでは、生徒がセカンダリースクールの最後の2年間に備え、計算や公式の使い方等の基礎固めを行います。



### Grades 11 - 12

#### 夏期集中数学準備プログラム

IBディプロマプログラムに入る生徒向け

- 8月2日(月)ー8月20日(金) 15日間
- 時間: 10時ー15時
- 内容: IBディプロマプログラムに入る新11年生と復習を希望する新12年生を対象に、9・10年生での取りこぼしをしっかりと補修し、11年生以降の内容にも触れます。

サマープログラムの詳細、費用、申し込み方法などにつきましてはスクールウェブサイトにてご覧になれます。

[www.kist.ed.jp](http://www.kist.ed.jp)